# 科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 6年 6月16日現在

機関番号: 32689

研究種目: 基盤研究(C)(一般)

研究期間: 2019~2023 課題番号: 19K02571

研究課題名(和文)東アジア地域における家庭教育と規範的文化の継承に関する国際比較研究

研究課題名(英文)International Comparative Research about Home Education and Transmission of Normative Culture in East Asian Countries

#### 研究代表者

小林 敦子 (Kobayashi, Atsuko)

早稲田大学・教育・総合科学学術院・教授

研究者番号:90195769

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3,300,000円

研究成果の概要(和文):東アジア地域(日本、中国、韓国、台湾)において、礼儀正しさや正直、勤勉といった倫理規範が、祖父母世代から親世代、子世代、さらに次の世代へと世代を超えて継承されている。家庭教育の危機といった言説は当てはまらず、むしろ社会の問題を家庭問題に帰結させるような家庭教育言説がある。「教育する家族」の登場といった育児戦略の変容が、東アジア地域の共通項として生じている。ただし出現の仕方にタイムラグがある。学歴重視の傾向から、子どもの幸せが大切といった個人的幸福を企図する志向性が、近年の若い世代で強まっている(再生産戦略の個人化)。とりわけ日本では、こうした傾向が顕著であるが、他の地域においても出現している。

研究成果の学術的意義や社会的意義本研究は、東アジア地域の家庭教育における規範的文化の継承と断絶について検証を試みている。研究の結果、一般的に家庭のしつけといわれている倫理規範、あるいは社会情動的スキルが、各地域の家庭において世代を超えて継承されていることを検証した。また、育児戦略の変容が、東アジア地域において、イムラグがありながらも共通して出現していること、さらに、学歴よりも子どもの生活の充実や幸せが大切といった個人的幸福を企図する再生産戦略の個人化の傾向が、近年の若い世代で強まっていることも論じた。教育の危機が叫ばれている中で、本研究は東アジア社会における家庭教育の新しいオルタナティブなモデルを提起するものと言えよう。

研究成果の概要(英文): In the East Asian region, including Japan, China, South Korea and Taiwan, ethical norms such as politeness, honesty and hard work are passed down from one generation to the next, from grandparents to parents to children and then to the next generation. The discourse of a crisis in family education does not apply. Rather, there is a discourse of family education that attributes problems in society to problems in the family. The transformation of parenting strategies, such as the emergence of the 'educating family', is a common thread throughout the East Asian region. However, there is a time lag in its emergence. In recent years, the younger generation has become increasingly focused on personal happiness, placing less emphasis on children's academic performance and more on children's well-being and happiness in life. This can be described as the individualisation of reproductive strategies. This trend is particularly pronounced in Japan, but has also emerged in other East Asian countries.

研究分野: 教育社会学

キーワード: 家庭教育 倫理規範 東アジア 子どもの社会化 しつけ ライフストーリー法 年中行事 規範的文化.

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

### 1.研究開始当初の背景

- (1)近年、家庭教育に関する関心が高まっている。それは、日本だけでなく、中国を含め東アジア地域においても同様である。従来の家庭教育に関する研究においては、認知的な能力の 形成、あるいは育児戦略や階層間の格差について多くの研究が積み重ねられてきた。しかし、 家庭教育における規範的文化の継承と断絶については研究の蓄積が少ない。
- (2)近年、グローバル化に伴う社会的な格差や教育の危機が深刻化する中で、単に認知的な能力(知識の習得)だけではなく、社会情動的スキルに注目が集まっている。しかしながら、社会情動的スキル、特に家庭教育における伝達・育成に関しては研究が不十分である。
- (3) ベネッセが実施した「幼児の生活アンケート・東アジア 5 都市調査」(東京、ソウル、北京、上海、台北、2010年)「幼児期の家庭教育国際調査」(日本、中国、インドネシア、フィンランド、2017年)は、示唆に富む調査であるが、子育てに関する概括的データの提示に留まっており、本格的な分析が待たれている段階である。

#### 2.研究の目的

本研究は、文化伝達による子どもの社会化の諸相について、規範的文化の継承と断絶(断層)に焦点を当て、東アジア地域(日本、中国、韓国、台湾)の家族と家庭教育を比較しながら検証するものである。文化とは、一般に認知的文化(知識、技能)と規範的文化(価値、信念、規範、態度)とに分けることができるが、本研究においては、主に後者に重点を置き、家庭における子どもの社会化に不可欠な規範的文化と社会情動的スキルの伝達の諸相を国際比較の観点から考察する。

祖父母世代(80代以上) 父母世代(50代) 子世代(20代)の3世代が生きた1930年代から2010年代に至る約80年間を俯瞰しながら、近代化、グローバル化、新自由主義化といった社会変容が、子どもの社会化、家庭教育にいかに影響を与え、具体的なしつけ作用に立ち現れているかを教育学、教育社会学の視点から分析する

また主流文化だけでなく、エスニック・マイノリティ(中国少数民族、韓国の中国朝鮮族等の移住者、台湾原住民)の家庭も取り上げることで、東アジアの文化変容の多面性を浮き彫りにする。

## 3.研究の方法

#### (1)研究の手法

ライフストーリー法を用いて、各国・地域の家庭における祖父母世代(80代以上、1930年代~40年代生まれ)父母世代(50代、1960年代~70年代生まれ)子世代(20代、1990年代生まれ)の3世代インタビューを行う。インタビューにおいては、主に家庭教育の担い手である女性3世代が対象。ライフストーリー・インタビューという質的調査の方法を用いるのは、対象に多くのマイノリティが含まれており、かつ文化伝達をよりリアルなものとして把握するためである。

家庭教育に関する質問票調査を実施。

(2)調査の主な対象: 日本(都市:東京、農村:宮城) 中国(漢族、少数民族) 韓国(韓国人、中国朝鮮族等移住者) 台湾(本省人、外省人、原住民) 主な調査地点:日本(東京、

#### (3)調査の実施

#### 2019年度

1)質問票の作成(高橋均氏協力)。東京都荒川区、宮城県登米市などでインタビュー及び質問票調査を実施 2)台湾を訪問調査(小林敦子、天童睦子、一見真理子)。訪問先機関は、教育部、新北市家庭教育センター、光宝文教基金会。その他、台北教育大学、台湾師範大学、台北市教育局、台湾成人及終身教育学会へのインタビューも実施。また海外研究協力者の協力を得てのライフストーリー・インタビュー調査を実施(台湾6家族)台湾での調査研究によって、家庭教育に関する国際的な共同研究のネットワークを形成した(実践大学・朱郁分氏、中国文化大学・林雅音氏)。3)北京師範大学において、研究の打ち合わせを実施(小林敦子)。中国でインタビュー・データを収集(13家族、少数民族家庭を含む)

#### 2020年度

1)東京都荒川区の小学校において、家庭教育に関する質問票調査を実施(小学校 1~2 年の父母対象、回収数約 200 サンプル)。2)新型コロナウイルス感染症の広がりにより対面式でのインタビューが難しいことから、対面式での調査項目を元に質問票を作成し、郵送により送付・回収(回収サンプル数約 200)。回収した質問票に基づきながら、さらに電話・メールインタビューを実施。3)台湾に関する調査(小林敦子)。追加調査をラインで実施したほか、中国文化大学の林雅音氏から家庭教育関係の資料提供を受けた。4)中国に関する調査。研究協力者の協力を得て、中国でインタビュー・データを収集(12家族、少数民族家庭を含む)。5)韓国における調査。研究協力者の協力を得て、質問票調査(オンライン調査)+インタビュー調査を実施。

## 2021年度

1)家庭教育に関するインタビュー調査(東京都荒川区、宮城県仙台市)。2)台湾:追加のインタビュー調査を実施。3)中国:研究協力者の協力を得て、インタビュー・データを収集(12家族、少数民族家庭を含む)。3)韓国:研究協力者の協力を得て、調査を実施。

## 2022年度

1)家庭教育に関するインタビュー調査を実施(北杜市、札幌市)。2)台湾に関する調査:生涯学習・家庭教育研究関係者との交流・意見交換、教育部訪問、生涯学習関連研修会への参加。3)中国に関する調査:研究協力者の協力を得て、中国でインタビュー・データを収集(12家族、少数民族家庭を含む)。4)韓国における調査:研究協力者の協力を得て、調査を実施(オンライン調査:サンプル数累計 110、インタビュー調査:累計 10家族)。

## 2023年度

2019年度から2022年度に実施した調査の分析及び発表に注力した。

#### (4)調査結果の分析

質問票調査 SPSS による分析(高橋均氏協力) 質的データ KJ法

## 4.研究成果

(1)日本の場合、約束を守る、嘘をつかない、物を大切にするといった倫理規範が祖父母世代、親世代、子世代と世代を超えて継承されている。また、東アジアの各地域においても、礼儀正しさや正直、勤勉といった倫理規範が、祖父母世代から親世代、子世代、さらに次の世代

へと世代を超えて継承されている。近年、言われるようになっている家庭教育の危機といった 言説は当てはまらず、むしろ社会の側の問題を家庭問題に帰結させるような、家庭教育言説が ある。

- (2)「教育する家族」の登場といった育児戦略の変容が、東アジア地域の共通項として生じている。ただし、現れ方にタイムラグがある。たとえば日本の場合は、高度経済成長時期に出現し、中国の場合には、文化大革命後の大学入試制度の復活以降のことである。
- (3)学歴重視の傾向から、子どもの生活の充実や幸せが大切といった個人的幸福を企図する 志向性が、近年の若い世代で強まっている(再生産戦略の個人化)。また、育児戦略から、包括 的エンパワーメント(社会的、経済的、健康的、文化的に良い)、wellbeing モデルへの傾向も 見られる。とりわけ日本では、こうした傾向が顕著であるが、中国、韓国、台湾においても出 現している。
- (4)正月(旧正月)といった年中行事において子どもが役割を担うことは、家族の世代間での規範的文化の継承や子どもの社会化に影響を与える。ただし、年中行事は家族の行事から個人の行事へと移行する傾向にあり、とりわけ日本ではその傾向が特徴的である(一例として、お盆よりも誕生日が重視される傾向)。
- (5) 東アジア共通の現象として、男の子らしく、女の子らしく、あるいは女性に学校への就学や進学を認めないという風潮は、祖母世代で顕著である。子世代になるにつれて、男の子らしく、女の子らしくというジェンダー規範が弱まっている。女性の進学熱も盛んである。

ただし、近年、中国における専業主婦層の登場、あるいは政府による専業主婦の推奨に見られるように、東アジア地域においてジェンダー秩序の再編の動きも生じている。また、韓国のように進学競争を勝ち抜いても、女性の場合、必ずしも収入の高い仕事につけるわけではない。 条件の良い結婚相手を見つけて結婚することを親から求められるようになる。

- (6)家庭における教育においては、兄弟・姉妹の存在が大きい。とりわけ祖父母世代では影響があり、兄、姉が弟、妹の養育に関わったり経済的に支援をしたりする場合もある。あるいは兄弟・姉妹の人間関係から、協働の重要性、感情のコントロールを学び、さらに兄・姉がロールモデルとなっている。
- (7)本研究においては、子どもの人間形成において、社会経済的条件にかかわらず家族が保有している「文化的資源」(価値、規範、人的ネットワーク、相互作用)の影響と重要性が浮かびあがってきたことを論じた。社会的平等を実現する上で、行政が重要な役割を果たすことについても言及した。
- (8)家族(兄弟姉妹)や地域の文化的資源が輻輳する関係の中で、子どもは育つ。しかしながら、少子高齢化が進む現代社会においては、必ずしもそうした状況にはない。今後、どのような環境の中で、子どもを育てていくのか、子どもの wellbeing をいかに実現していくかは、東アジア地域が共通して直面する大きな課題である。
- (9)研究成果の発表については、一覧表に記載があるが、国際的な発表として、以下を挙げておきたい。

国際ジャーナル発表: Atsuko Shimbo ,Mutsuko Tendo, Creating cultural resources and reading: A case study of a public library and invisible parental pedagogy in Tokyo, *International Journal of Educational Research*,113,DOI 10.1016/j.ijer.2022.101970

国際シンポジウム発表: Atsuko Shimbo ,Mutsuko Tendo, Human, capital discourse and cultural resources: A case study of family education in Japan, the XX ISA World Congress

of Sociology, RC04(74), 28 June 2023, @Melbourne。分科会 74 のテーマ: Neoliberalism, Human Capital Discourse and Education Practice。発表を行った分科会では、Anthony DWORKIN( Sociology, University of Houston)や、中国、台湾、オーストラリアの教育社会学者も発表を行った。本研究は東アジア地域における家庭教育及び家庭における規範的文化の継承に関して、新しい知見を与え得るものとして注目された。

## 5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計18件(うち査読付論文 6件/うち国際共著 1件/うちオープンアクセス 13件)

1.著者名 新保敦子	4.巻 71
2.論文標題 大興安嶺を越えての逃避行 大場昭蔵さんの語る満洲引き揚げ体験	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 学術研究	6 . 最初と最後の頁 45-67
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 英名夕	4 . 巻
1 . 著者名 Atsuko Shimbo	37
2.論文標題 Current Status and Issues of Research on the Hitsory of Asian Education in Japan	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 早稲田教育評論	6 . 最初と最後の頁 195-206
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -
4 ****	4 <del>44</del>
1.著者名 新保敦子 	4.巻 33
2 . 論文標題 近代化による家族変動と子ども観の変容 清末から民国期に焦点をあてて	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要	6 . 最初と最後の頁 29-42
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -
1 英老々	л <del>ж</del>
1 . 著者名 Shimbo Atsuko、Tendo Mutsuko	4.巻 113
2.論文標題	
Creating cultural resources and reading: A case study of a public library and invisible parental pedagogy in Tokyo	5 . 発行年 2022年
Creating cultural resources and reading: A case study of a public library and invisible	
Creating cultural resources and reading: A case study of a public library and invisible parental pedagogy in Tokyo 3 . 雑誌名	2022年 6 . 最初と最後の頁

1. 著者名 新保教子       4.巻 70         2. 論文標題 近代日本の家族におけるしつけの変遷 -1930年代から40年代生まれの女性の検証- 2022年       5. 発行年 2022年         3. 雑誌名 学術研究: 人文科学・社会科学編       6. 最初と最後の頁 31-48         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 無 無 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 - 1. 著者名 Shimbo, Atsuko       4.巻 22         2. 論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5.発行年 2022年         3. 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6. 最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 4.巻 4         オープンアクセス       4.巻 4         1. 著者名 新保教子       4.巻 4         2. 論文標題       5.発行年
2 . 論文標題 近代日本の家族におけるしつけの変遷・1930年代から40年代生まれの女性の検証・ 3 . 雑誌名 学術研究:人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 31-48         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オーブンアクセス       国際共著         1 . 著者名 Shimbo, Atsuko       4 . 巻 32         2 . 論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5 . 発行年 2022年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オーブンアクセス オーブンアクセス       国際共著 オーブンアクセスとしている(また、その予定である)       1 . 養 4 . 巻 4 . 巻 4 . 巻
近代日本の家族におけるしつけの変遷 -1930年代から40年代生まれの女性の検証-       2022年         3.雑誌名 学術研究: 人文科学・社会科学編       6.最初と最後の頁 31-48         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オーブンアクセス 大ーブンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 32         2.論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5.発行年 2022年         3.雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6.最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 -         1.著者名 新保教子       4.巻 4.巻
近代日本の家族におけるしつけの変遷 -1930年代から40年代生まれの女性の検証-       2022年         3.雑誌名 学術研究: 人文科学・社会科学編       6.最初と最後の頁 31-48         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オーブンアクセス 大ーブンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 32         2.論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5.発行年 2022年         3.雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6.最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 -         1.著者名 新保教子       4.巻 4.巻
3 . 雑誌名 学術研究: 人文科学・社会科学編 6 . 最初と最後の頁 31-48
学術研究:人文科学・社会科学編       31-48         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし       査読の有無無無         オープンアクセス       国際共著         1.著者名Shimbo, Atsuko       4.巻         2.論文標題Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5.発行年2022年         3.雑誌名早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6.最初と最後の頁59-70         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし       査読の有無無         オープンアクセス       国際共著カプンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名新保教子       4.巻
学術研究:人文科学・社会科学編       31-48         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし       査読の有無無無         オープンアクセス       国際共著         1.著者名Shimbo, Atsuko       4.巻         2.論文標題Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5.発行年2022年         3.雑誌名早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6.最初と最後の頁59-70         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし       査読の有無無         オープンアクセス       国際共著カプンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名新保教子       4.巻
学術研究:人文科学・社会科学編       31-48         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし       査読の有無無無         オープンアクセス       国際共著         1.著者名Shimbo, Atsuko       4.巻         2.論文標題Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5.発行年2022年         3.雑誌名早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6.最初と最後の頁59-70         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし       査読の有無無         オープンアクセス       国際共著カプンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名新保教子       4.巻
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし
# オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 - 1 . 著者名 Shimbo, Atsuko
# オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 - 1 . 著者名 Shimbo, Atsuko
# オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 - 1 . 著者名 Shimbo, Atsuko
オープンアクセス
オーブンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 Shimbo, Atsuko       4 . 巻 32         2 . 論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5 . 発行年 2022年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 -         1 . 著者名 新保敦子       4 . 巻 4
オーブンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 Shimbo, Atsuko       4 . 巻 32         2 . 論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5 . 発行年 2022年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 -         1 . 著者名 新保敦子       4 . 巻 4
1 . 著者名 Shimbo, Atsuko       4 . 巻 32         2 . 論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5 . 発行年 2022年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 -         1 . 著者名 新保教子       4 . 巻 4
Shimbo, Atsuko       32         2 . 論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5 . 発行年 2022年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著
Shimbo, Atsuko       32         2 . 論文標題 Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       5 . 発行年 2022年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著
2. 論文標題         Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices        5. 発行年
Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       2022年         3.雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6.最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 -         1.著者名 新保敦子       4.巻 4
Picture Books and Children's Development: Japanese Trends and Practices       2022年         3.雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6.最初と最後の頁 59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 -         1.著者名 新保敦子       4.巻 4
3.雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要6.最初と最後の頁 59-70掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -1.著者名 新保敦子4.巻 4
3.雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要6.最初と最後の頁 59-70掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -1.著者名 新保敦子4.巻 4
早稲田大学大学院教育学研究科紀要       59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著 -         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 新保敦子       4 . 巻 4
早稲田大学大学院教育学研究科紀要       59-70         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著 -         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 新保敦子       4 . 巻 4
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 新保敦子  A . 巻 4
なし     無       オープンアクセス     国際共著       オープンアクセスとしている(また、その予定である)     -       1.著者名 新保敦子     4.巻 4
なし     無       オープンアクセス     国際共著       オープンアクセスとしている(また、その予定である)     -       1.著者名 新保敦子     4.巻 4
なし     無       オープンアクセス     国際共著       オープンアクセスとしている(また、その予定である)     -       1.著者名 新保敦子     4.巻 4
オープンアクセス 国際共著 コープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 新保敦子 4 . 巻 4
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1.著者名 新保敦子       4.巻 4
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1.著者名 新保敦子       4.巻 4
1.著者名       4.巻         新保敦子       4
新保敦子
新保敦子
2 . 論文標題 5 . 発行年
2 . 論文標題
子どもの貧困と基礎自治体の施策 東京都荒川区における地域団体との協働をめぐって 2022年
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
学習社会研究
THE AND
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
なし
オープンアクセス 国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)
オーノンアン ピ人こしている (また、ての)をものる)
4 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **
1 . 著者名 4 . 巻
Shimbo, Atsuko 36
2.論文標題 5.発行年
Secondary Education for Girls under the Japanese Occupation: Focusing on the Mongols in 2022年
Manchukuo
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
早稲田教育評論 87-103
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
18年86冊入り2011、ファフルクファストの別丁!
均戦論又のDDT(デンダルオプシェクト識別于) - 直続の有無 なし - 有
なし

	T
1. 著者名	4 . 巻
新保敦子	116
2.論文標題	5.発行年
2. ・	2021年
以下公共因言語的利式功能性及全间性TF用价为	2021年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
終身教育(福建省教育庁)	5-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	<u>│</u> │ 査読の有無
なし	無
	,
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 英名夕	T 4 #
1.著者名	4.巻
Tendo Mutsuko、Takahashi Hitoshi	110
2.論文標題	5.発行年
Family education and symbolic control in neoliberal conditions: Japanese childrearing media	2021年
analysis	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
International Journal of Educational Research	101860 ~ 101860
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u>│</u>
	有
10.1016/j.ijer.2021.101860	(Fig. 1)
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
新保敦子	645
2.論文標題	5.発行年
日本当代児童図書館的状況与経験	2020年
日本310儿里内自由1970儿司武叔	20204
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
絵本与教育	54-59
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u> </u>   査読の有無
物製舗又のDOT(デンタルオプシェクトiakが子) なし	
<i>'</i> & ∪	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
. ***	1
1 . 著者名	4 . 巻
新保敦子	103
2.論文標題	5.発行年
社区貢献型、代際交流型高齢者教育 以東京荒川区為例	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
終身教育	47-52
マン はっちょう	17 02
	本生の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
オーフンアクセスではない、又はオーフンアクセスが困難	-

1 . 著名名 新成果子		
新保教子       5         2. 論文報題 共同成長和親子陪伴 - 来自意后的知能思考       5. 飛行年 2020年         3. 維証名 末近人の2001 (デジタルオブジェクト議別子) なし       童能の有無 無         オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス       国際共著 1         1. 著書名 新保教子       4 . 老 31         2. 論文概期 台灣にあける家庭教育施策の動向       5. 飛行年 2021年         3. 補証名 オープンアクセス       6. 最初と最後の頁 27-40         日本経知公の001 (デジタルオブジェクト議別子) なし       童話の有無 無         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       1 . 差 9         1. 差者名 新保教子 2. 論文問題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇 3. 組証名 学術研究 人父科学・社会科学績       5 . 飛行年 2021年 2021年 37-57         日職就会 学術研究 人父科学・社会科学績 名・一プンアクセス       1 . 素名 大工職子 2 . 清文報題 (英文) 「子どもの大来と自城再考・日本からみえること」 3. 種証名 (文文) 「子どもの大来と自城再考・日本からみえること」 5. 飛証名 大工商及の同 (文文) 「子どもの大来と自城再考・日本からみえること」 6 . 最初と最後の頁 1 . 最初の分無 反していていはいことは、日本からみえること」 6 . 最初と最後の頁 1 . 最初の分無 反していていはいことは、日本からみえること」 6 . 最初と最後の頁 1 . 日本からみえること」 6 . 最初と最後の頁 1 . 日本からみえること」         オープンアクセス       国際共著	1.著者名	4 . 巻
2. 論文標題 共同成和銀子铅件 - 来自卓后的抑郁思考 3. 雑誌名 示師未成年人思想遺憾建設国際研討会 6. 最初と最後の頁 27-30,40-44 日報論文の001(デジタルオブジェクト提別子) なし 1. 著名名 新保教子 3. 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科記要 日期業文の001(デジタルオブジェクト選別子) なし 1. 著名名 新保教子 3. 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科記要 日期業文の001(デジタルオブジェクト選別子) なし 1. 著名名 新保教子 2. 論文存起 オープンアクセス 日間際共著 - 2021年 3. 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科記要 日本プンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 新保教子 2. 論文存起 ある意見があるゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇 3. 雑誌名 ア新研究人文科学・社会科学編 日本プンアクセス 日間呼共著 - 2021年 3. 雑誌論文の001(デジタルオブジェクト選別子) なし オープンアクセス 日間呼共者 - 5. 条行年 2021年 3. 雑誌論文の001(デジタルオブジェクト選別子) なし オープンアクセス 日間呼共者 - 1. 著名名 天薫絵子 2. 論文存起 - 5. 条行年 2021年 2021		
共同成長和親子陪伴・来自差后的抑郁思考     2020年       3 . 袖話名 森后本成体人思想道德建設国際研討会     6 . 最初と最後の頁 27-30,40-44       掲載論文の201 (デジタルオブジェクト機別子) なし     国際共著 .       1 . 著者名 新保教子     4 . 億 31       2 . 論文権題 台声における家庭教育施策の動向     5 . 飛行年 2021年       3 . 雜誌名 平稲田大学大学院教育学研究科紀要     6 . 最初と最後の頁 27-40       1 . 著者名 新保教子     4 . 億 6 . 最初と最後の頁 27-40       1 . 著者名 新保教子 2 . 論文権題 ある電気技師のあゆみ、電標学校の校外生制度と社会的上昇     5 . 飛行年 2021年       3 . 雜誌名 文品分 (デソタルオプジェクト機例子) なし     5 . 飛行年 2021年       1 . 著者名 天園経子     6 . 最初と最後の頁 37-57       日際共著 (英級子)     4 . 億 1       1 . 著名名 天園経子 (英級子) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英女人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (東文人) 「子ともの未来と比較相互・日本からみえること」 (東文人) 「子ともの未足と比較相互・日本からみえること」 (東文人) 「子ともの未足と比較相互、日本からみえること」 (東文人) 「子ともの未足と比較はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	5721303	·
共同成長和親子陪伴・来自差后的抑郁思考     2020年       3 . 袖話名 森后本成体人思想道德建設国際研討会     6 . 最初と最後の頁 27-30,40-44       掲載論文の201 (デジタルオブジェクト機別子) なし     国際共著 .       1 . 著者名 新保教子     4 . 億 31       2 . 論文権題 台声における家庭教育施策の動向     5 . 飛行年 2021年       3 . 雜誌名 平稲田大学大学院教育学研究科紀要     6 . 最初と最後の頁 27-40       1 . 著者名 新保教子     4 . 億 6 . 最初と最後の頁 27-40       1 . 著者名 新保教子 2 . 論文権題 ある電気技師のあゆみ、電標学校の校外生制度と社会的上昇     5 . 飛行年 2021年       3 . 雜誌名 文品分 (デソタルオプジェクト機例子) なし     5 . 飛行年 2021年       1 . 著者名 天園経子     6 . 最初と最後の頁 37-57       日際共著 (英級子)     4 . 億 1       1 . 著名名 天園経子 (英級子) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英双)「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英女人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (英文人) 「子ともの未来と比較相再・日本からみえること」 (東文人) 「子ともの未来と比較相互・日本からみえること」 (東文人) 「子ともの未足と比較相互・日本からみえること」 (東文人) 「子ともの未足と比較相互、日本からみえること」 (東文人) 「子ともの未足と比較はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	0 *A-LIEUX	- 34/- <del>-</del>
3 . 維証名	·····	5 . 発行年
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	共同成長和親子陪伴 -来自産后的抑郁思考	2020年
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	3、姚蚌夕	6 最初と最後の百
据報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 新保教子 2 . 論文機題 台湾における家庭教育施策の動向 3 . 解誌名 早稲田大学大学院教育学研究料起要 27-40 据数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著名名 新保教子 2 . 論文機題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇 3 . 解誌名 デ術研究、人文科学・社会科学摘 第 . 第 . 第 . 第 . 第 . 第 . 第 . 第 . 第 . 第 .		
## オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回離 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回離 コー 著名名 新保敦子 4. 巻 31	<b>第5届木</b> 成年人思想道德建設国際研討会	27-30,40-44
## オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回離 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回離 コー 著名名 新保敦子 4. 巻 31		
## オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回離 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回離 コー 著名名 新保敦子 4. 巻 31		
## オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回離 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回離 コー 著名名 新保敦子 4. 巻 31	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	·	
3	40	<del>////</del>
3		
1 ・著者名 新保敦子	· · · · · · =· ·	国際共者
1 ・著者名 新保敦子	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
新保教子       31         2 . 論文裸題 台湾における家庭教育施策の動向       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 27-40         掲載論文の00! (デジタルオプジェクト識別子) なし       国際共著         オープンアクセス       国際共著         1 . 著名名 新保教子       4 . 巻 69         2 . 論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学编       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載論文の00! (デジタルオプジェクト識別子) なし       直読の有無 無         1 . 著名名 天童睦子       4 . 巻 1         2 . 論文課題 "Critidren's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) "子どもの未来と地域両考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 作けはアパマロートはいで、Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) "子どもの未来と地域両考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 作けはアパマロートはいで、Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) "子どもの未来と地域両考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 作けはアパマロートはいで、Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) "子どもの未来と地域両考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 インフンアクセス       国際共者		1
新保教子       31         2 . 論文裸題 台湾における家庭教育施策の動向       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 27-40         掲載論文の00! (デジタルオプジェクト識別子) なし       国際共著         オープンアクセス       国際共著         1 . 著名名 新保教子       4 . 巻 69         2 . 論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学编       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載論文の00! (デジタルオプジェクト識別子) なし       直読の有無 無         1 . 著名名 天童睦子       4 . 巻 1         2 . 論文課題 "Critidren's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) "子どもの未来と地域両考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 作けはアパマロートはいで、Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) "子どもの未来と地域両考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 作けはアパマロートはいで、Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) "子どもの未来と地域両考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 作けはアパマロートはいで、Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) "子どもの未来と地域両考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 インフンアクセス       国際共者	4 英老々	1 4 <del>**</del>
2 . 論文標題		
台湾における家庭教育施策の動向       2021年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 27-40         掲載論文の001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       直続の有無 無         1 . 著書名 新保教子       4 . 巻 69         2 . 論文標題 かるる電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載読なの2001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       重読の有無 無         オープンアクセス       1 . 著書名 天童睦子         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) 「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       4 . 巻 1         3 . 雑誌名 れたり、「外級と一島の、Com/Cull ture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文の001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       直読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	新保敦子	31
台湾における家庭教育施策の動向       2021年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 27-40         掲載論文の001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       直続の有無 無         1 . 著書名 新保教子       4 . 巻 69         2 . 論文標題 かるる電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載読なの2001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       重読の有無 無         オープンアクセス       1 . 著書名 天童睦子         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) 「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       4 . 巻 1         3 . 雑誌名 れたり、「外級と一島の、Com/Cull ture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文の001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       直読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		
台湾における家庭教育施策の動向       2021年         3 . 雑誌名 早稲田大学大学院教育学研究科紀要       6 . 最初と最後の頁 27-40         掲載論文の001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       直続の有無 無         1 . 著書名 新保教子       4 . 巻 69         2 . 論文標題 かるる電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載読なの2001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       重読の有無 無         オープンアクセス       1 . 著書名 天童睦子         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) 「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       4 . 巻 1         3 . 雑誌名 れたり、「外級と一島の、Com/Cull ture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文の001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       直読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	2 绘文框項	5
3 . 雑誌名     早稲田大学大学院教育学研究科紀要		
早稲田大学大学院教育学研究科紀要 27-40	<b>台湾における豕廷教育施束の割</b> 回	2021年
早稲田大学大学院教育学研究科紀要 27-40		
早稲田大学大学院教育学研究科紀要 27-40	3.雑誌名	6.最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
### オープンアクセス    本ープンアクセスとしている(また、その予定である)	十個四八十八十匹秋月十四九代紀女	21-40
### オープンアクセス    本ープンアクセスとしている(また、その予定である)		
### オープンアクセス    本ープンアクセスとしている(また、その予定である)		
### オープンアクセス    本ープンアクセスとしている(また、その予定である)	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 著者名 新保敦子  2 . 論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇  3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 天童睦子  1 . 著者名 天童睦子  2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし  第 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁 1  8 . 発行年 2021年  7 . 発行年 2021年  8 . 発行年 2021年  8 . 発行年 2021年  1 . 基本の表示と地域再考:日本からみえること」  8 . 発行年 2021年  2 . 論文標題 " . Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし  第 .		<del></del>
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       4.巻         1.著者名 新保敦子       4.巻         2.論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5.発行年 2021年         3.雑誌名 学術研究人文科学・社会科学編       6.最初と最後の頁 37-57         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス       国際共著 1         2.論文標題 (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       4.巻 1         3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6.最初と最後の頁 1         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし       6.最初と最後の頁 1         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし        重読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	4 U	***
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       4.巻         1.著者名 新保敦子       4.巻         2.論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5.発行年 2021年         3.雑誌名 学術研究人文科学・社会科学編       6.最初と最後の頁 37-57         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス       国際共著 1         2.論文標題 (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       4.巻 1         3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6.最初と最後の頁 1         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし       6.最初と最後の頁 1         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし        重読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	1 -01.	
1. 著者名 新保敦子       4 . 巻 69         2 . 論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 学析研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス 大童睦子       4 . 巻 1         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセス	国際共者
1. 著者名 新保敦子       4 . 巻 69         2 . 論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 学析研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス 大童睦子       4 . 巻 1         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
新保教子692.論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇5.発行年 2021年3.雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編6.最初と最後の頁 37-57掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし直読の有無 無オープンアクセス 大産睦子国際共著 12.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」5.発行年 2021年3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html6.最初と最後の頁 1掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	(	
新保教子692.論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇5.発行年 2021年3.雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編6.最初と最後の頁 37-57掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし直読の有無 無オープンアクセス 大産睦子国際共著 12.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」5.発行年 2021年3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html6.最初と最後の頁 1掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	4 ***	1 4 <del>Y</del>
2 . 論文標題 ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オーブンアクセス 大童睦子       国際共著 1         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オーブンアクセス       国際共著		
ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 1         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) 「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オーブンアクセス       国際共著	新保敦子	69
ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 1         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) 「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オーブンアクセス       国際共著		
ある電気技師のあゆみ 電機学校の校外生制度と社会的上昇       2021年         3 . 雑誌名 学術研究 人文科学・社会科学編       6 . 最初と最後の頁 37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 1         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文) 「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オーブンアクセス       国際共著	2 論文種類	5 発行在
3 . 雑誌名	·····	
学術研究 人文科学・社会科学編       37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       重読の有無         オープンアクセス       国際共著         1.著者名 天童睦子       4.巻         2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5.発行年 2021年         3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6.最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	のる電気技師ののゆみ、電機子校の校外生制度と社会的上弁	2021年
学術研究 人文科学・社会科学編       37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       重読の有無         オープンアクセス       国際共著         1.著者名 天童睦子       4.巻         2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5.発行年 2021年         3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6.最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		
学術研究 人文科学・社会科学編       37-57         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       重読の有無         オープンアクセス       国際共著         1.著者名 天童睦子       4.巻         2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5.発行年 2021年         3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6.最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセス 国際共著	学術研究 人文科学・社会科学編	
# 日際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 日際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 天童睦子 4 . 巻 1		31 - 31
# 日際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 日際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 天童睦子 4 . 巻 1		
# 日際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 日際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 天童睦子 4 . 巻 1		1
# 日際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 日際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 天童睦子 4 . 巻 1	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 天童睦子  2 . 論文標題		無
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 天童睦子       4 . 巻 1         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		,
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 天童睦子       4 . 巻 1         2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html       6 . 最初と最後の頁 1         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	ナープンフクセフ	国際共革
1.著者名 天童睦子4.巻 12.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives"5.発行年 2021年3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html6.最初と最後の頁 1掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著		<b>当际</b> 共有
天童睦子  2 . 論文標題	オーブンアクセスとしている(また、その予定である)	-
天童睦子  2 . 論文標題		
天童睦子  2 . 論文標題	1 苯老夕	A 券
2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives"5.発行年 2021年3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html6.最初と最後の頁 1掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	' · 🗃 🛮 🛏	
# Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  本プンアクセス  国際共著		
# Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3 . 雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  本プンアクセス  国際共著		
# Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  本プンアクセス  国際共著	天童睦子	
(英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」       6.最初と最後の頁         3.雑誌名       6.最初と最後の頁         http://wac-lab.com/culture_04.html       1         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)       査読の有無         なし       無         オープンアクセス       国際共著	天童睦子	5.発行年
3.雑誌名       6.最初と最後の頁         http://wac-lab.com/culture_04.html       1         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)       査読の有無         なし       無         オープンアクセス       国際共著	天童睦子 2.論文標題	
http://wac-lab.com/culture_04.html       1         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	天童睦子  2 . 論文標題  "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives"	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	天童睦子  2.論文標題  "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」	2021年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	天童睦子  2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」 3 . 雑誌名	2021年
# また	天童睦子  2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」 3 . 雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
# また	天童睦子  2 . 論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」 3 . 雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
# また	天童睦子  2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	天童睦子  2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html	2021年 6 . 最初と最後の頁 1
オープンアクセス 国際共著	天童睦子  2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 1 査読の有無
	天童睦子  2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 1 査読の有無
	天童睦子  2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 1 査読の有無
オーフンアクセスとしている(また、その予定である)	天童睦子  2.論文標題 "Children's Futures and Community Studies Revisited: Japanese Cases of Children's Lives" (英文)「子どもの未来と地域再考:日本からみえること」  3.雑誌名 http://wac-lab.com/culture_04.html  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 1 査読の有無 無
* · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	天童睦子  2.論文標題	2021年 6.最初と最後の頁 1 査読の有無 無

1.著者名	4 . 巻
Ingrid Pramling Samuelsson著 天童睦子訳	1
2.論文標題	5 . 発行年
グローバル市民になること 子ども中心の持続可能な開発のための就学前教育	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
2020 日本 スウェーデン国際シンポジウム報告書 地域子ども学と持続可能性の視点	28-44
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻

│ 1.著者名	4 . 巻
天童睦子	53
八王旺」	
a +A-LITER	F 38/- F
2.論文標題	5.発行年
『女性と教育』の近代 女子大学の史的変遷をふまえて	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
キリスト教文化研究所研究年報	5-35
十リスト教文化研究所研究中報	5-35
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
60	"
+	<b>同</b> 脚 共 茶
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

## 〔学会発表〕 計20件(うち招待講演 12件/うち国際学会 15件)

1 . 発表者名

Atsuko Shimbo

2 . 発表標題

Current situation and challenges of ICT education in Japan from a gender perspective

3 . 学会等名

Online International Symposium: Digital Girls Girls' Engagement in ICT in the Asia-Pacific Context /UNESCO(招待講演)(国際学会)

4 . 発表年 2022年

1.発表者名 新保敦子

2 . 発表標題

関於公共図書館的新式功能性及空間性作用研究

3 . 学会等名

第二届・一帯一路 < 中国人文与人材中国 > 国際論壇(招待講演)(国際学会)

4.発表年 2022年

1.発表者名 新保敦子
2. 発表標題 日本如何把老年教育推向基層社区:聚焦東京都荒川区的事例
3 . 学会等名 第九届社会治理創新智庫論壇既福建省全民終身教育促進会第三届会員大会第一次会議(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2022年
1 . 発表者名 Atsuko Shimbo
2 . 発表標題 Child Development and Reading: Building Cities through Picture Books
3 . 学会等名 2022 Soong Ching Ling International Forum on Children's Development(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2022年
1.発表者名
新保敦子
2 . 発表標題 日本終身教育立法与高齢教育政策
3 . 学会等名 2022第18届海峡両岸終身学習峰会(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2022年
1.発表者名 天童睦子
2.発表標題 地域子ども学と女性視点 東北と北欧の連環を視野に
3 . 学会等名 「地域における子育て支援:学術的取り組み」研究会
4 . 発表年 2023年

1.発表者名
Atsuko Shimbo
2、 3% 士 4班 日本
2 . 発表標題
Japanese Trends in History of Education Current Status and Issues of Research on the History of Asian Education in Japan:
Focusing on the Trend of the Asian Section in Japan Society for the Historical Studies of Education
2 24 4 27
3.学会等名
ISCHE 43 Histories of Educational Technologies: Cultural and Social Dimensions of Pedagogical Objects(国際学会)
4 . 発表年
2022年
2022+
1
1.発表者名 
新保敦子
2.発表標題
2. 光祝德超 21世紀社会変革下的生活主体形成 以家庭科教育為焦点
4. C. N. T. L. A. X. A. T. P. T.
3.学会等名
首届全球児童発展与家庭教育論壇(招待講演)(国際学会)
日田工小儿主元代刊外に共有調査(1111時次)(国际テム)
4.発表年
2021年
20214
1.発表者名
Tendo, Mutsuko, Shimbo, Atsuko
2.発表標題
Parenting and family education in Japan: Towards a comparative study of cultural transmission in East Asia
Tailorning and Tailorny Cadeaction in Sapan. Towards a comparative study of curtural transmission in East Asia
3 . 学会等名
The 27th Taiwan Forum on Sociology of Education Authorized as a 2021 Midterm Conference of RCO4, ISA Conference (国際学会)
THE ZETH TATHAN FORMING GOODINGS OF Education Authorized as a 2021 Widter Connectine of No.04, 13A Connectine (国际子云)
4 . 発表年
2021年
4V41T
1
1.発表者名 
新保敦子
2.発表標題
日本的児童福利 从児童貧困、保護未成年人、防止虐待児童対策等方面討論
2
3.学会等名 2021年字廳齡児竟孫展国際論憶(招待護宮)(国際学会)
3.学会等名 2021年宋慶齡児童発展国際論壇(招待講演)(国際学会)
2021年宋慶齡児童発展国際論壇(招待講演)(国際学会)
2021年宋慶齡児童発展国際論壇(招待講演)(国際学会) 4.発表年
2021年宋慶齡児童発展国際論壇(招待講演)(国際学会)
2021年宋慶齡児童発展国際論壇(招待講演)(国際学会) 4.発表年
2021年宋慶齡児童発展国際論壇(招待講演)(国際学会) 4.発表年

1 . 発表者名 Shimbo,Atsuko
2 . 発表標題 東アジア地域における規範的文化の伝達:世代間比較をふまえてThe Inheritance of Normative Culture in Families in East Asia: Based on Comparative Research of Generations
3.学会等名 東アジア地域における家庭教育と規範的文化の伝達の諸相 各地域のケーススタディをふまえて (国際学会)
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 Tendo,Mutsuko
2 . 発表標題 日本の家庭教育としつけ戦略の現在:東京・宮城のフィールド調査を中心に」
3 . 学会等名 東アジア地域における家庭教育と規範的文化の伝達の諸相 各地域のケーススタディをふまえて (国際学会)
4.発表年 2021年
1.発表者名 新保敦子
2 . 発表標題 台湾における家庭教育
3 . 学会等名 東アジアの家庭教育と子育て支援 日本の子育てを相対化する
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名 Atsuko Shimbo(新保敦子)
2 . 発表標題 Disaster and Education (災害与教育)
3 . 学会等名 北京師範地球連線活動(招待講演)
4 . 発表年 2020年

1.発表者名 天童睦子
2.発表標題 子育ての国際比較について 北欧視察と国際シンポジウムから
3. 学会等名 子育て研究ワークショップ・公開研究発表会
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 一見真理子
2.発表標題 指定討論
3.学会等名 日本 スウェーデン国際シンポジウム 「地域子ども学と持続可能性の視点 - 持続可能な開発の視点を取り入れた就学前教育」(国際学会)
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 新保敦子
2 . 発表標題 共同成長和親子陪伴 -来自産后的抑郁思考
3.学会等名 第5届未成年人思想道德建設国際研討会(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 新保敦子
2.発表標題日,美,英当代儿童図書館的視角
3.学会等名 第4届小学絵本本課程与教学研討会(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年

1.発表者名	
新保敦子	
2.発表標題	
<b>会本対健全人格的作用和影響</b>	
3 . 学会等名	
絵本閲読与教学国際前沿論壇系列課程(招待講演)	
4 . 発表年 2019年	
1.発表者名 新保敦子	
MINAY ]	
2.発表標題 開展的科研課題	
DIJICH JI I WI MINES	
3.学会等名 中日家庭教育学術研討会(招待講演)(国際学会)	
4 . 発表年	
2019年	
〔図書〕 計11件	
1.著者名	4 . 発行年
経済協力開発機構(OECD)【著】 一見 真理子【翻訳】	2022年
2.出版社	5 . 総ページ数 280
明石書店	200
3 . 書名	
OECDスターティングストロング白書	
1.著者名	4.発行年
幼児教育史学会 (監修),小玉亮子 (編集),一見真理子 (編集)	2022年
2.出版社	5.総ページ数
萌文書林	392
3.書名 幼児教育史研究の新地平: 幼児教育の現代史 (下巻)	
The state of the s	

	T
1 . 著者名 天童睦子・足立智昭編著	4 . 発行年
<b>人里哩丁· 人工</b> 自呾쀄有	2022年
	- 60 0 200
2.出版社	5 . 総ページ数 212
東信堂	212
3 . 書名	
地域子ども学をつくる 災害・持続可能性・北欧の視点	
	]
1.著者名	4 . 発行年
新保敦子他	2023年
2.出版社	5.総ページ数
早稲田大学MDコーナー	114
東アジア地域における家庭教育と 規範的文化の継承に関する国際比較研究 研究成果報告書	
1 . 著者名	4 . 発行年
天童睦子	2020年
2.出版社	5.総ページ数
東信堂	104
女性のエンパワメントと教育の未来	
1 . 著者名	4 . 発行年
新保敦子(編)	2021年
2.出版社	5.総ページ数
早稲田大学ライフストーリー研究会	63
3.書名	
3 · 6 ロ	
	_

1.著者名	4.発行年
	2021年
2. 出版社	5.総ページ数
萌文書林	344
3 . 書名	
- 3 - 1 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3	
	I
1.著者名	4.発行年
'・看有句   アンドレアス・シュライヒャー著、経済協力開発機構(OECD)編、一見真理子、星三和子訳	2020年
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2020—
2.出版社	5.総ページ数
明石書店	136
3 . 書名	
3 · = 日   デジタル時代に向けた幼児教育・保育	
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
	J
1.著者名	4.発行年
「・有有句   朱分郁・林雅音(新保敦子編)	2020年
11.00 M 11.00 M ( 331 N.03 V 3 MM)	
	- 40.00 - 5.899
2.出版社	5.総ページ数
MDセンター	50
家庭教育国際ワークショップ 東アジア地域における家庭教育 規範的文化の継承に焦点をあてて	
	ı
1.著者名	4.発行年
	2020年
	F /// 10 >\WL
2.出版社	5.総ページ数
MDセンター	155
3 . 書名	
	I

1.著者名 一見真理子(共著)	4 . 発行年 2019年
2.出版社 世織書房	5.総ページ数 710
3.書名 変容する世界と日本のオルタナティブ教育:生を優先する多様性の方へ	

# 〔産業財産権〕

# 〔その他〕

宮城学院女子大学・若手研究者を中心とする「女性・子どもと地域」研究ネットワーク http://wac-lab.com/culture.html
宮城学院女子大学の研究者を中心とする「女性・子どもと地域」研究ネットワーク(WAC)
http://wac-lab.com/culture.html 「東アジア地域における家庭教育と規範的文化の継承に関する国際比較研究」
http://wac-lab.com/culture.html

6.研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	天童 睦子 (Mutsuko Tendo)	宮城学院女子大学・一般教育部・教授	
	(50367744) (31307)		
	鐙屋 真理子(一見真理子)	国立教育政策研究所・その他部局等・総括研究官	
研究分担者	(Mariko Abumiya)		
	(20249907) (62601)		

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	高橋 均	北海道教育大学旭川校・教授	
研究協力者	(Takahashi Hitoshi)		

# 7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計4件

開催年
2022年~2022年
開催年
2021年~2021年
開催年
2019年~2019年
開催年
2019年~2019年

# 8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
中国		北京師範大学珠海校		
韓国	明知短期大学			
その他の国・地域	台湾・中国文化大学	台湾・実践大学		